

2013年5月1日配付

2013年企画展（国際連携展示）

「アリラン—The Soul of Korea」

2013年5月2日（木）～6月11日（火）

国立民族学博物館 企画展示場B（本館2階）

韓国国立民俗博物館で2012年に開催された「アリラン展」が世界を巡回します。その最初の展示を大阪にある本館で開催します。アリランは、朝鮮半島に出自をもつ人びとの心や風土、歴史、文化などを知ることができる重要なキーワードのひとつです。この展示を通して、民族の魂を感じ取ってください。

- 展示名 企画展（国際連携展示）「アリラン—The Soul of Korea」
- 会期 2013年5月2日（木）～6月11日（火）
- 場所 国立民族学博物館 企画展示場B（本館2階）
- 時間 10:00～17:00（入館は16:30まで）
- 無料入館日 5月5日（日・祝）
- 休館日 水曜日
- 観覧料 一般：420円（350円）、高校・大学生250円（200円）、小・中学生110円（90円）
（ ）は20名以上の団体料金／リピーターは団体料金を適用
- 主催 国立民族学博物館、韓国国立民俗博物館、韓国旌善アリラン研究所
- 後援 大阪韓国文化院、韓国旌善郡廳
- 協力 一般財団法人千里文化財団
- 問い合わせ 国立民族学博物館 06-6876-2151（代）

- 実行委員長 朝倉敏夫
- 実行委員 太田心平、福岡正太
- 標本資料 393点
- 映像資料 17点
- 巡回先 ・東京（コリアセンター）2013年7～8月（予定） ・アメリカ2014年（予定）
・ロシア2015年（予定）

【展示構成】

■「アリランとは何か？」

日韓アリランの感性空間

日韓発刊・制作の図書およびレコード

■「歴史の中のアリラン」

朝鮮後期—現代のアリラン、海外コリアンのアリラン

『梅泉野録』、朝鮮戦争のアリラン記念品、日本のアリランレコード（SP,EP, など）

2002年日韓ワールドカップ資料

■「生活の中のアリラン」

衣食住、教育、嗜好品など生活用品の中のアリラン商標製品

アリランタバコ、教科書、学用品、映画ポスター、在日コリアンのアリラン商品など

■「これがアリランだ」

アリランの伝承と民族文化性についての答弁コーナー

韓国人、在日コリアンのアリランについてのインタビュー

【関連催し物】

旌善郡立アリラン芸術団のアリラン公演

韓国三大アリランの一つ旌善（チョンソン）アリラン。展示とともに楽しめる異色公演です。

■日時 5月3日（金・祝）14：00～

■場所 企画展示場B（参加無料／申込不要）

安聖民「アリランを楽しもう！！」

在日三世のパンソリ唱者、安聖民氏によるアリラン公演と歌唱指導を行います。

■日時 5月4日（土・祝）、5月6日（月・振休）、5月12日（日）、5月19日（日）、6月8日（土）、6月9日（日）
11：00～11：30／14：00～14：30（各日2回開催）

■場所 企画展示場B（参加無料／申込不要）

■安聖民氏プロフィール

大阪出身。1998年に韓国留学。2001年、漢陽大学音楽大学院国楽科修士課程修了。重要無形文化財第5号パンソリ「水宮歌」技能保有者・南海星に師事。2007年、第77回南原春香国楽大典にて海外同胞賞受賞。

朴燦鎬「韓国大衆歌謡史とアリラン」

『韓国歌謡史：1895-1945』（晶文社）の著者、朴燦鎬氏に大衆歌謡の歴史を通じた日韓の文化交流についてお話をうかがいます。

■日時 5月11日（土）14：00～15：00

■場所 本館展示場 東南アジア横休憩所（参加無料／申込不要）

■聞き手 福岡正太（文化資源研究センター准教授）

宮塚利雄「『アリランの誕生』裏話」

『アリランの誕生』（創知社）とその増補版『「北と南」をつなぐアリランとは何か』（小学館文庫）の著者、宮塚利雄氏（山梨学院大学 教授）にアリランについてお話をうかがいます。

■日時 5月18日（土）14：00～15：00

■場所 本館展示場 東南アジア横休憩所（参加無料／申込不要）

■聞き手 朝倉敏夫（文化資源研究センター教授）



2013年企画展（国際連携展示）「アリラン—The Soul of Korea」
広報用画像リスト



1. アリランのレコードのイメージ



2. アリラン書籍



3. アリラン商標のラジオ



4. コンピュータ・ソフトのアリラン2.0
プログラム



5. タバコとマッチ



6. 金蓮実が歌うアリラン・レコード



7. 雑誌『民俗芸術』



8. 雑誌『民俗芸術』に掲載された
金素雲の論文



9. 小林千代子が歌うアリラン・レコード

これらの広報画像はデータにて提供可能です。

ご入り用の画像があれば、広報企画室広報係まで以下の内容をお知らせください。

2013年企画展（国際連携展示）「アヒラン—The Soul of Korea」

広報用画像利用申込用紙

【メールでお申し込みの場合】 koho@idc.minpaku.ac.jp

【FAXでお申し込みの場合】 FAX 番号: 06-6875-0401

【ご希望の画像番号】

--

【貴社・貴機関についてお知らせください。】

貴社・貴機関名	媒体名
ご担当者名	所属部署
ご住所 〒	E-mail
電話番号	FAX 番号
ご掲載・放映の予定日が決まっている場合	年 月 日

【広報に関するお願い】

- 掲載記事、番組内容について館の基本情報の確認のため、ゲラ刷り・原稿の段階で、FAXまたはメールにて、下記連絡先までお送りいただきますようお願いいたします。
- 写真使用に関するお願い、注意事項
 - ・クレジットは全て韓国国立民俗博物館と記載してください
 - ・写真（画像）使用の際は、必ずキャプションを併記してください。
 - ・写真（画像）のトリミングや文字乗せはご遠慮ください。
 - ・作品写真の使用目的は、本展のご紹介のみとさせていただきます。なお、本展覧会終了後の使用はできませんのでご了承ください。
- お手数ですが、掲載紙・誌または録画テープを3部お送りください。

【広報に関するお問い合わせ】

国立民族学博物館 広報企画室 広報係
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園 10-1
TEL: 06-6876-2151 (代表) 06-6878-8560 (直通)
FAX: 06-6875-0401 MAIL: koho@idc.minpaku.ac.jp



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国立民族学博物館
National Museum of Ethnology